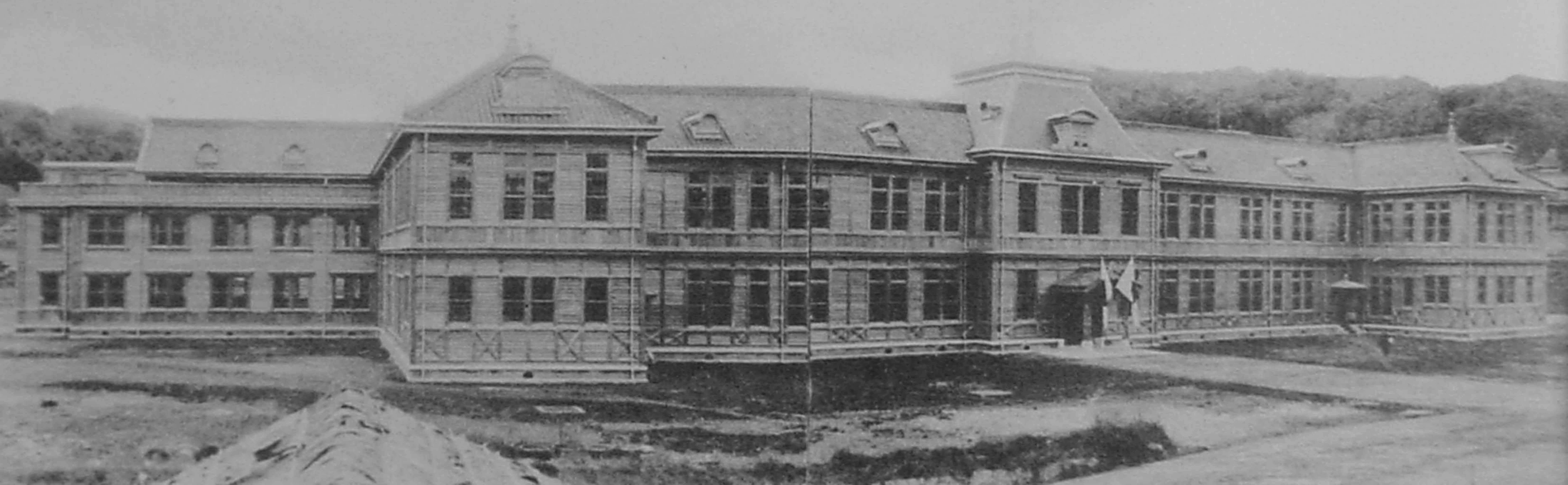


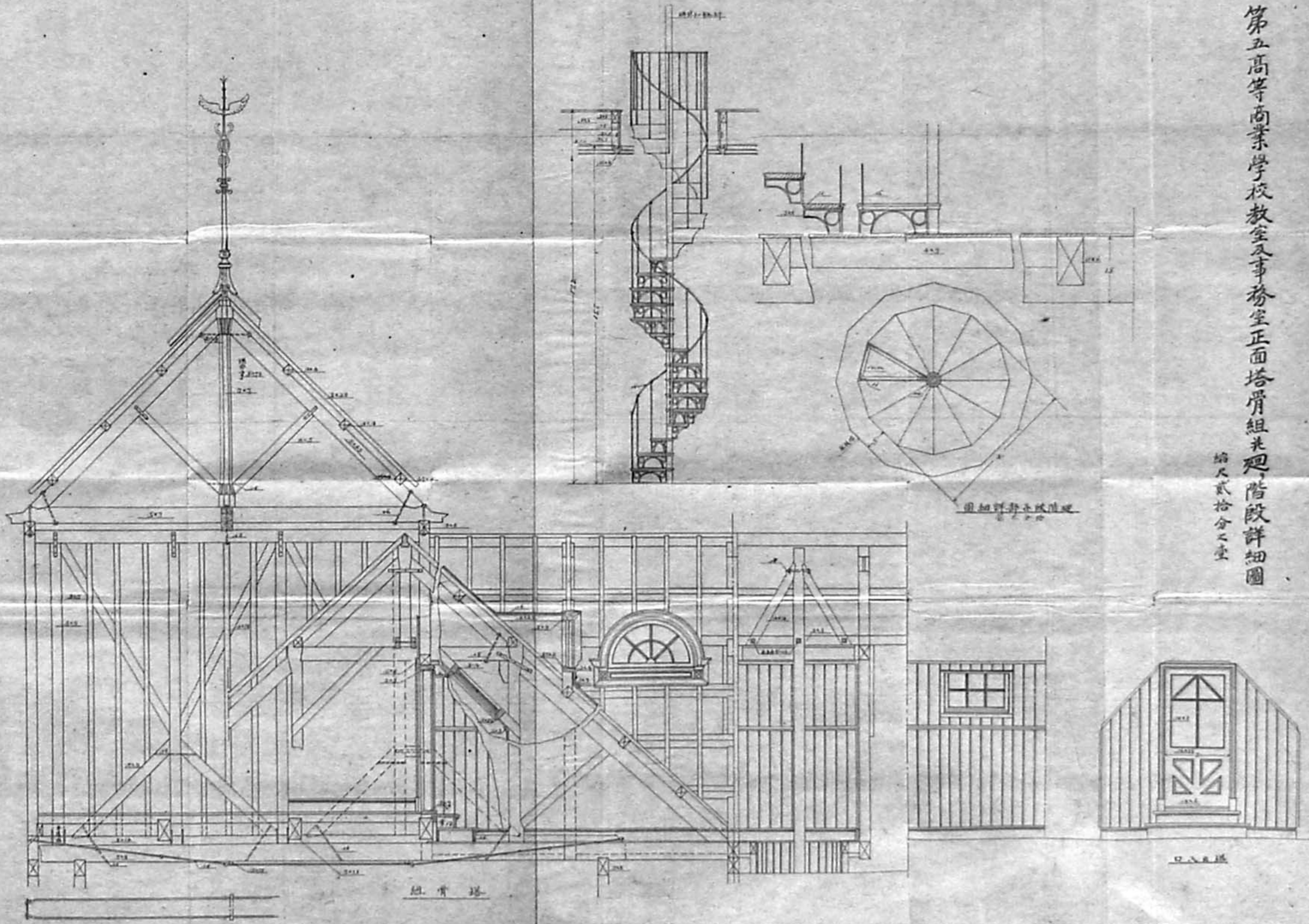


開校當時ノ校舍全景



第五高等商業學校教室及事務室正面塔骨組共廻階段詳細圖

縮尺貳拾分之二



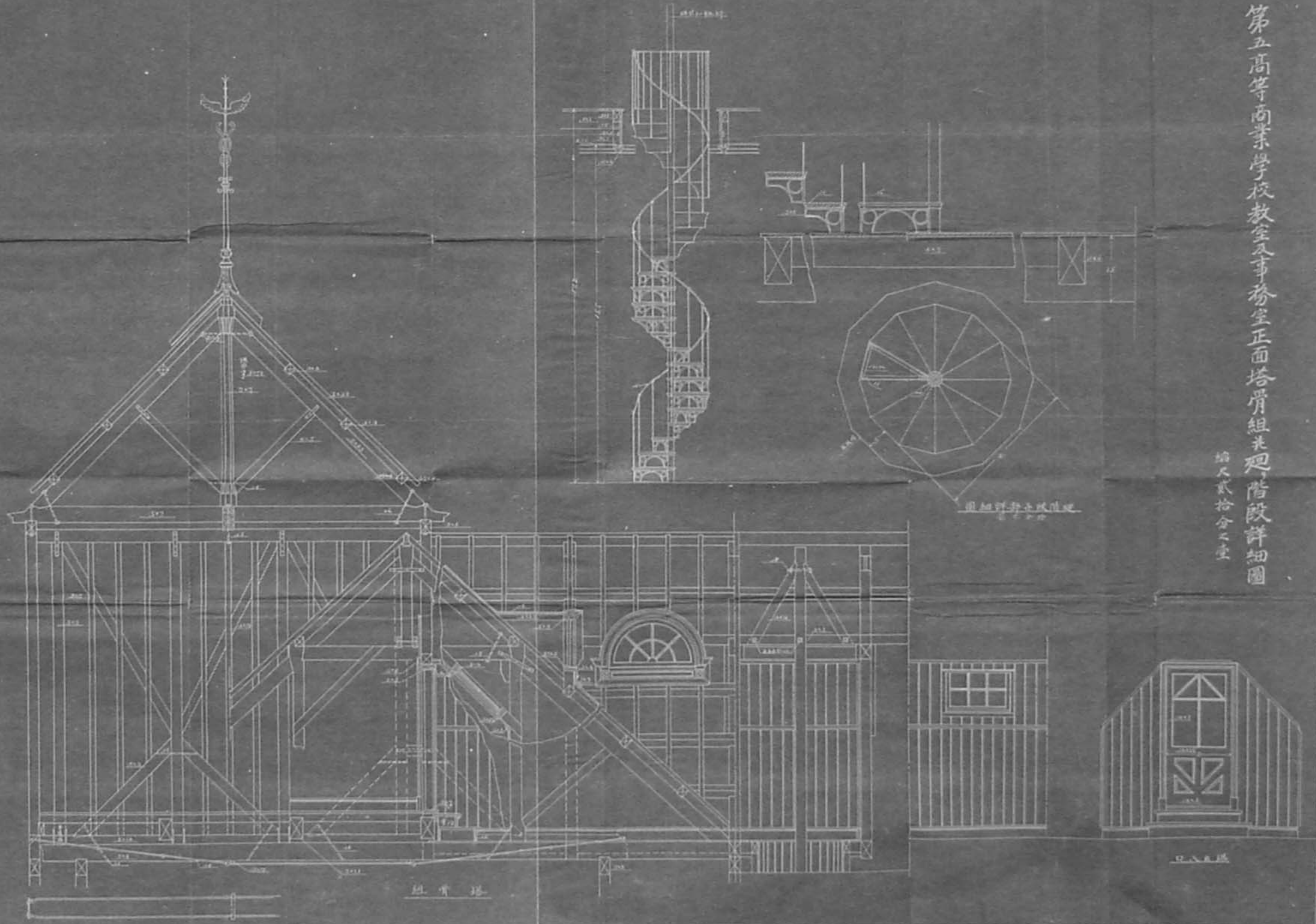
圖細詳骨木成階迴

總骨塔

門入

第五高等商業學校教室及事務室正面塔骨組光廻階段詳細圖

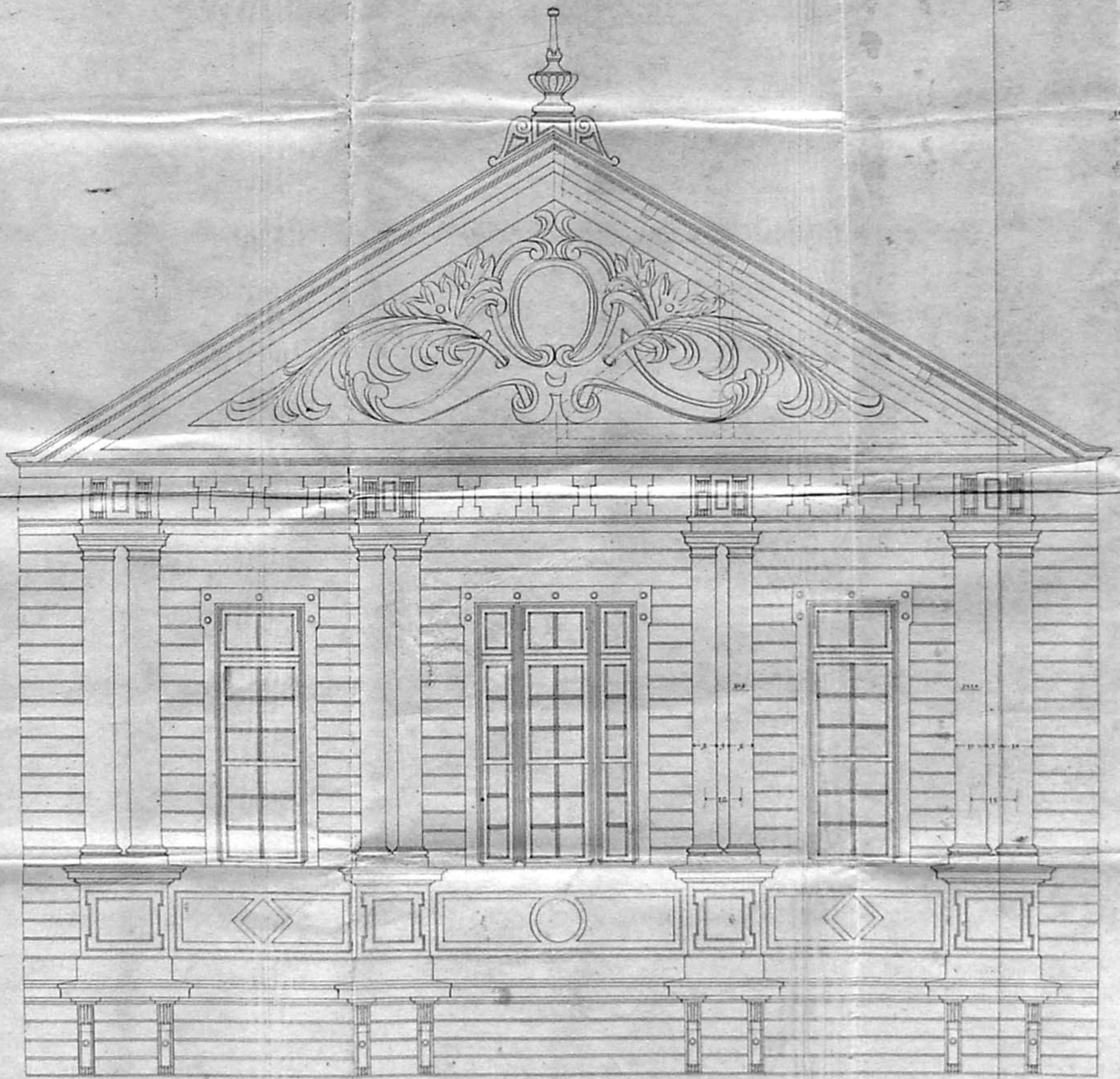
縮尺貳拾分之二

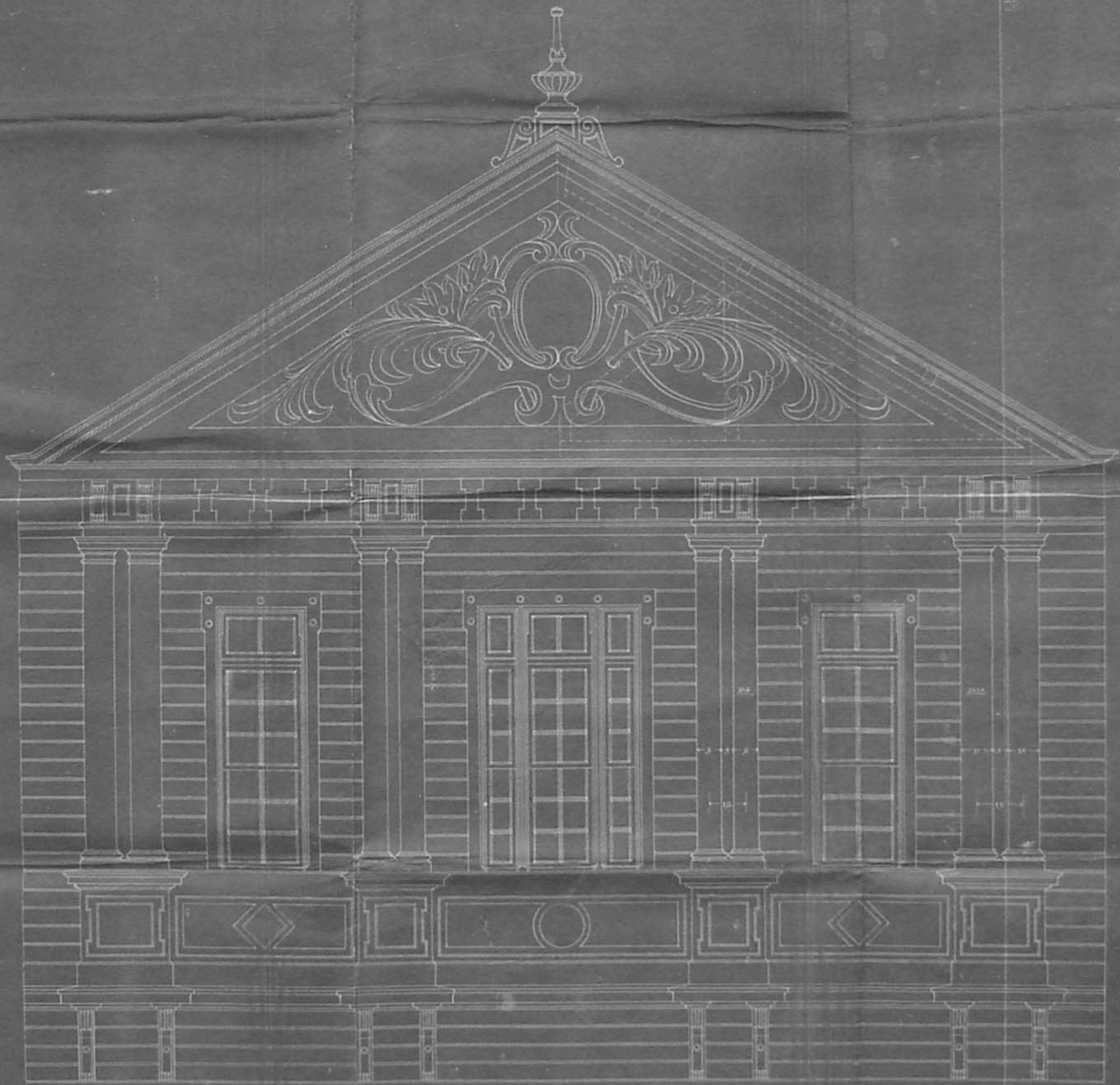


塔骨組

光廻階段詳細圖

光廻階段







附錄  
（  
）

小樽高等商業學校規則

第一章 總則

第一條 本校、實業學校令及專門學校令に依り  
商業上必要ナル高等ノ教育ヲ施スヲ目的トス

第二條 本校ノ修業年限ハ三箇年トス

第二章 學科課程

第三條 學科科目及其ノ程度ハ左ノ如シ



簿記	會計學	商業學	商業實踐	商品學	商品實驗	第二外國語
				二		
二	三	四				
二				二		
二	三	四		二		
				二		
二	三	七		四		

學科	學年	第一學年	第二學年	第三學年
修業道德	每週教授時數	一	一	一
	每週教授時數	一	二	一
	每週教授時數	二	一	一
商業文	每週教授時數	二	二	一
	每週教授時數	一	二	一
英語	每週教授時數	一	一	一
	每週教授時數	二	二	一
商業算術	每週教授時數	二	二	一
	每週教授時數	二	二	一
商業地理	每週教授時數	二	二	一
	每週教授時數	二	二	一
商業史	每週教授時數	二	二	一
	每週教授時數	二	二	一
經濟學	每週教授時數	二	二	一
	每週教授時數	二	二	一
財政學	每週教授時數	二	二	一
	每週教授時數	二	二	一







石橋哲爾



井浦仙太郎



竹谷辰郎



坂本陶一



八木又三



寺田貞次



国松豊



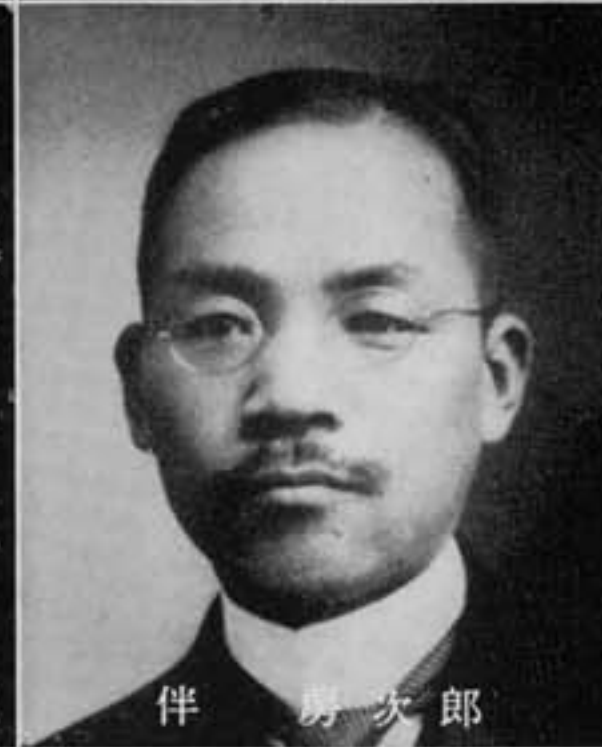
西尾一広



大西謙之介



中村和之雄



伴房次郎



F. W. ステッドマン



木村善太郎



志摩清一郎



菅米地英俊



松本源



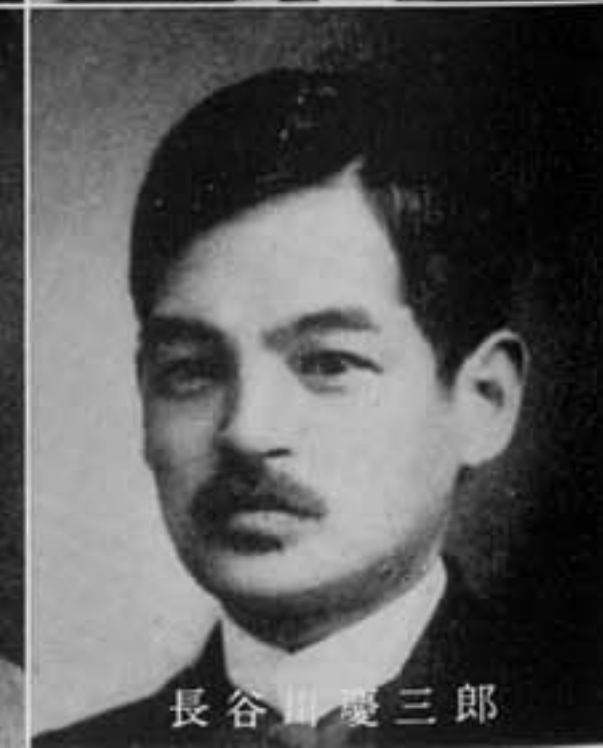
田中乙



小原龜太郎



菅安右衛門



長谷川慶三郎



松 秀 村 津 師 講 前  
H. Tsumura.



一 關 師 講  
H. Seki.



作 善 野 佐 師 講  
Z. Sano.



七 新 浦 三 師 講  
S. Miura.



一

關 師 講

H. Seki.



七 新 浦 三 師 講

S. Miura.



松 秀 村 津 師 講 前

H. Tsumura.





講 師 佐 野 善 作

Z. Sano.



助之猪西大 授教

I. Onishi.



大平頼母



橋詰益弥



高島佐一郎



武田英一



D・B・マッキンノン



伊藤伊之吉



小尾範治



西田彰三



高松勳



野村武衛



卜部岩太郎



関恩福



小瀬伊俊



浜林生之助



中村賢二郎



村瀬玄



椎名幾三郎



佐原貴臣



小林象三



目黒三郎



手塚寿郎



小幡孫二



大熊信行



根岸正一







舍 宿 寄  
Dormitory.

部 樂 俱 井 の 玉  
Tamanoi Club.



小樽木材商業調査

港灣ノ修築ヲ論ジテ  
小樽築港ニ及フ

北海道の牧畜業

小樽同業組合、現狀

大正三年正月三十一日

飯川文三

目次

第一章 同業組合ノ性質

第二章 同業組合ノ沿革

第三章 同業組合ノ組織

第四章 同業組合ノ業務

第五章 同業組合ノ将来

第六章 同業組合ノ附屬事業

第七章 同業組合ノ附屬事業

第八章 同業組合ノ附屬事業

第九章 同業組合ノ附屬事業

第十章 同業組合ノ附屬事業

第十一章 同業組合ノ附屬事業

第十二章 同業組合ノ附屬事業

第十三章 同業組合ノ附屬事業

第十四章 同業組合ノ附屬事業

第十五章 同業組合ノ附屬事業

第十六章 同業組合ノ附屬事業

第十七章 同業組合ノ附屬事業

第十八章 同業組合ノ附屬事業

第十九章 同業組合ノ附屬事業

第二十章 同業組合ノ附屬事業

第二十一章 同業組合ノ附屬事業

第二十二章 同業組合ノ附屬事業

第二十三章 同業組合ノ附屬事業

第二十四章 同業組合ノ附屬事業

第二十五章 同業組合ノ附屬事業

第二十六章 同業組合ノ附屬事業

第二十七章 同業組合ノ附屬事業

第二十八章 同業組合ノ附屬事業

第二十九章 同業組合ノ附屬事業

第三十章 同業組合ノ附屬事業

第三十一章 同業組合ノ附屬事業

第三十二章 同業組合ノ附屬事業

第三十三章 同業組合ノ附屬事業

第三十四章 同業組合ノ附屬事業

第三十五章 同業組合ノ附屬事業

第三十六章 同業組合ノ附屬事業

第三十七章 同業組合ノ附屬事業

第三十八章 同業組合ノ附屬事業

第三十九章 同業組合ノ附屬事業

第四十章 同業組合ノ附屬事業

第四十一章 同業組合ノ附屬事業

第四十二章 同業組合ノ附屬事業

第四十三章 同業組合ノ附屬事業

第四十四章 同業組合ノ附屬事業

第四十五章 同業組合ノ附屬事業

第四十六章 同業組合ノ附屬事業

第四十七章 同業組合ノ附屬事業

第四十八章 同業組合ノ附屬事業

第四十九章 同業組合ノ附屬事業

第五十章 同業組合ノ附屬事業





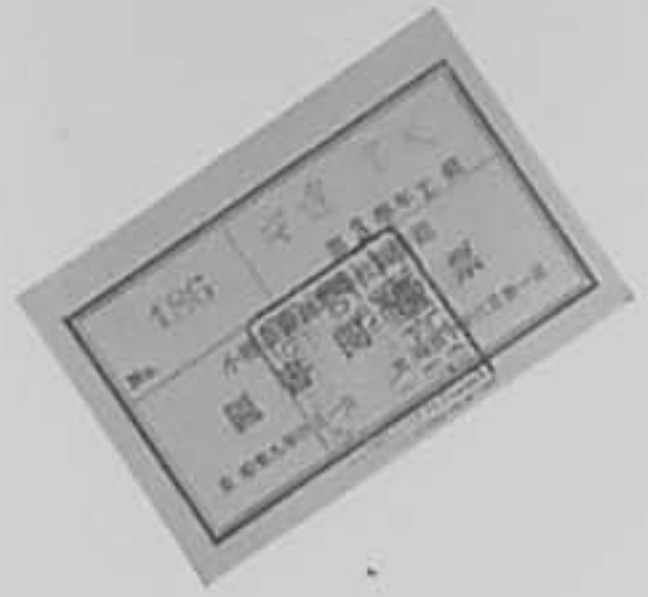






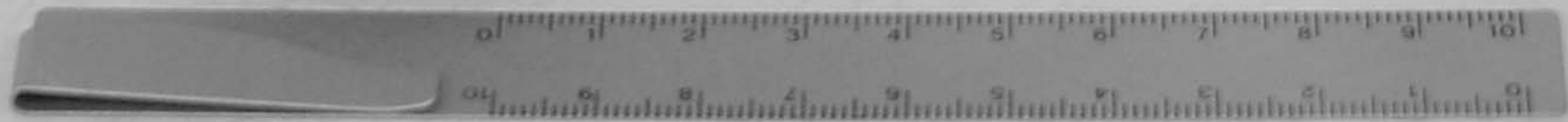
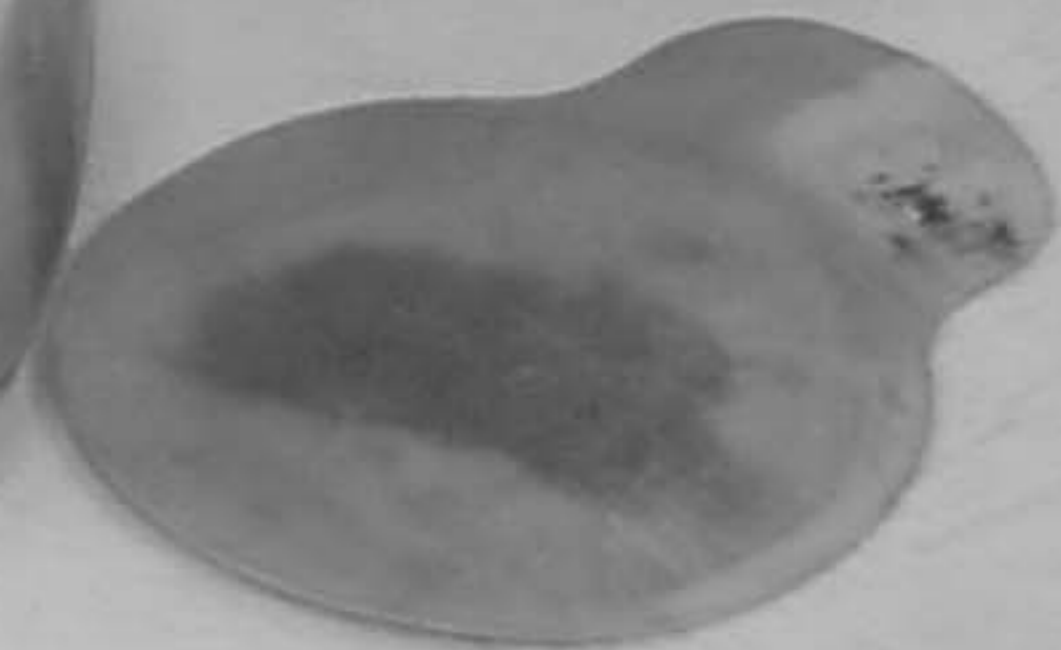
◆ 圖 書 館 ◆

書 庫

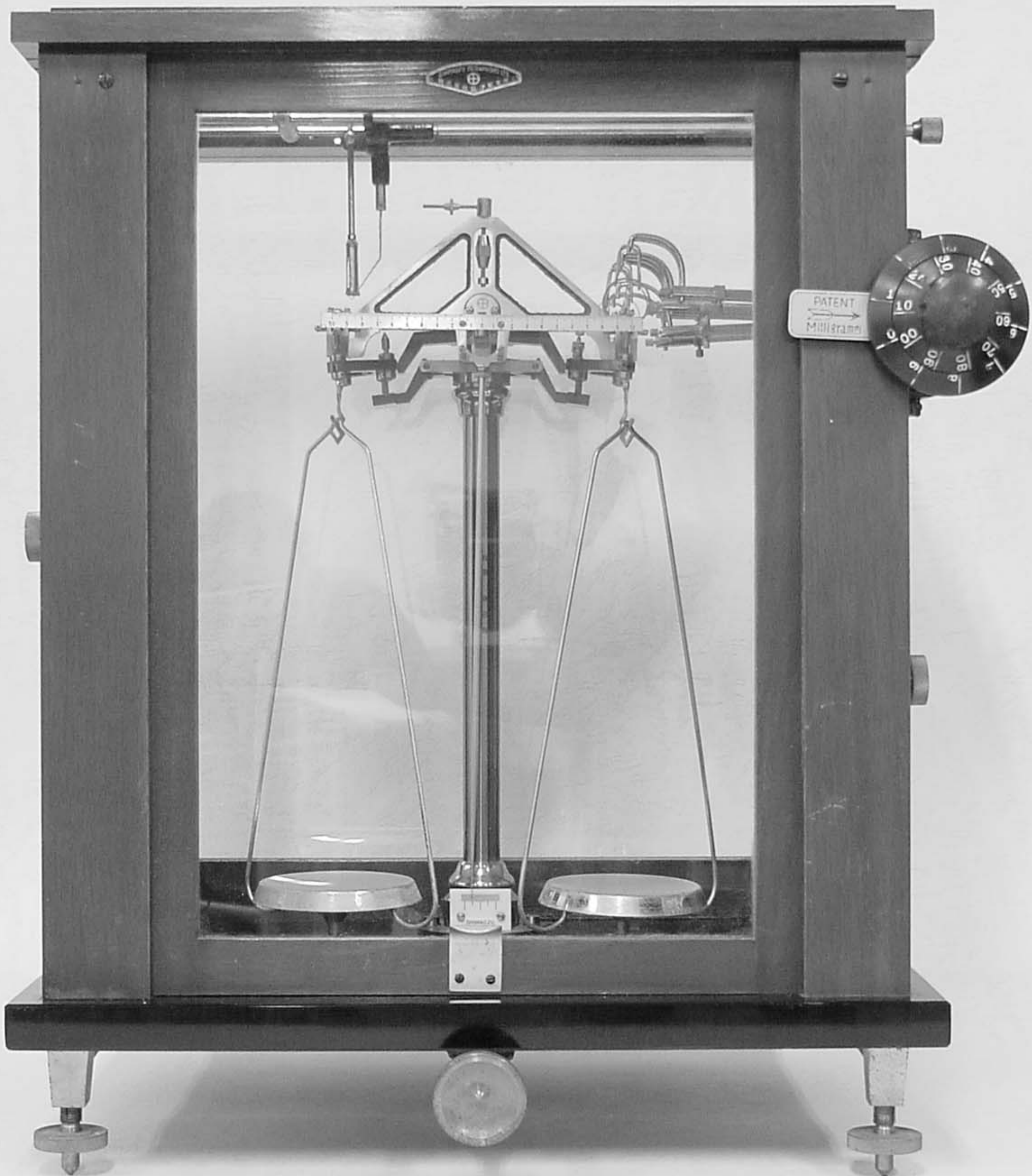


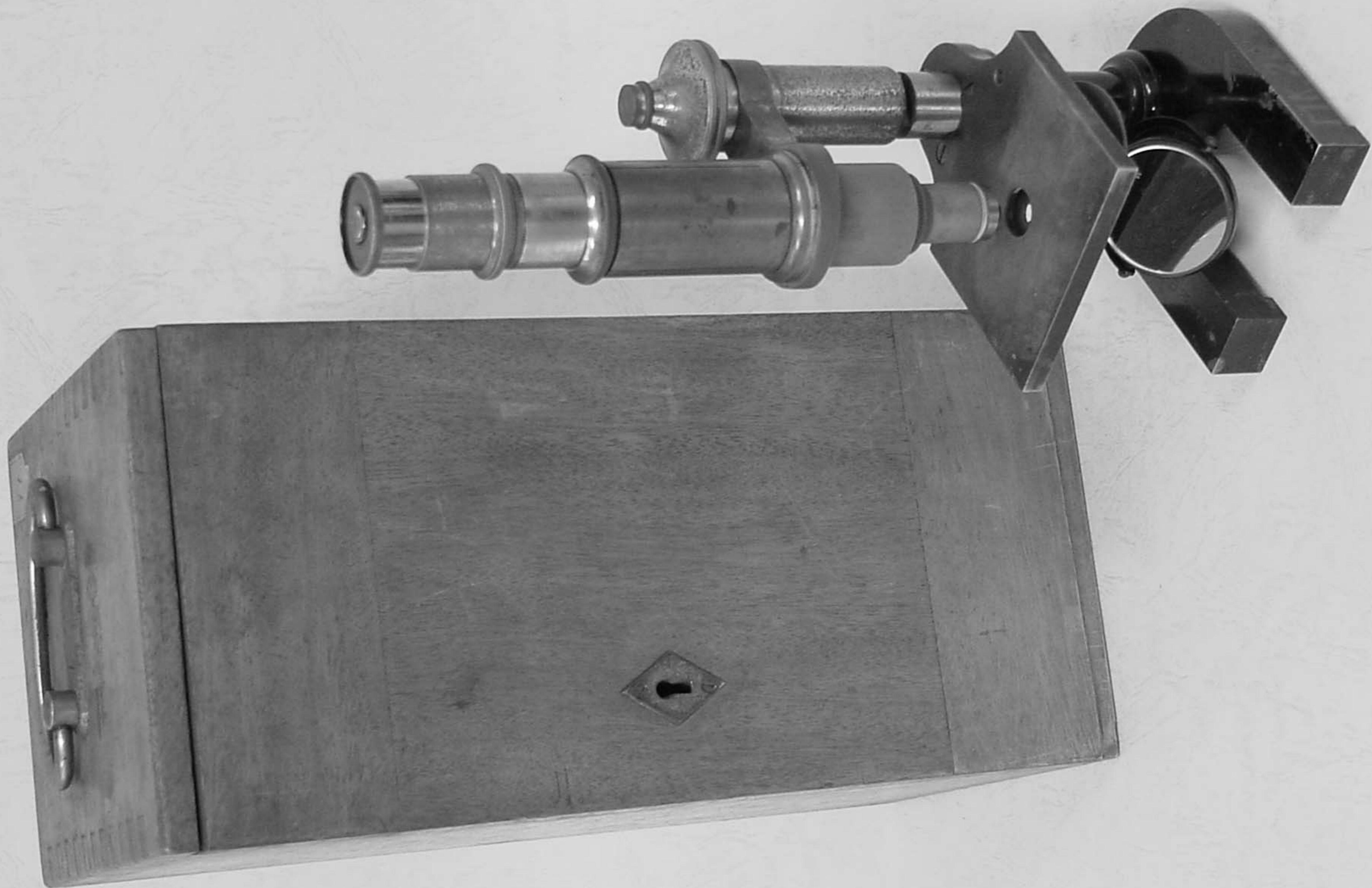
閱覽室



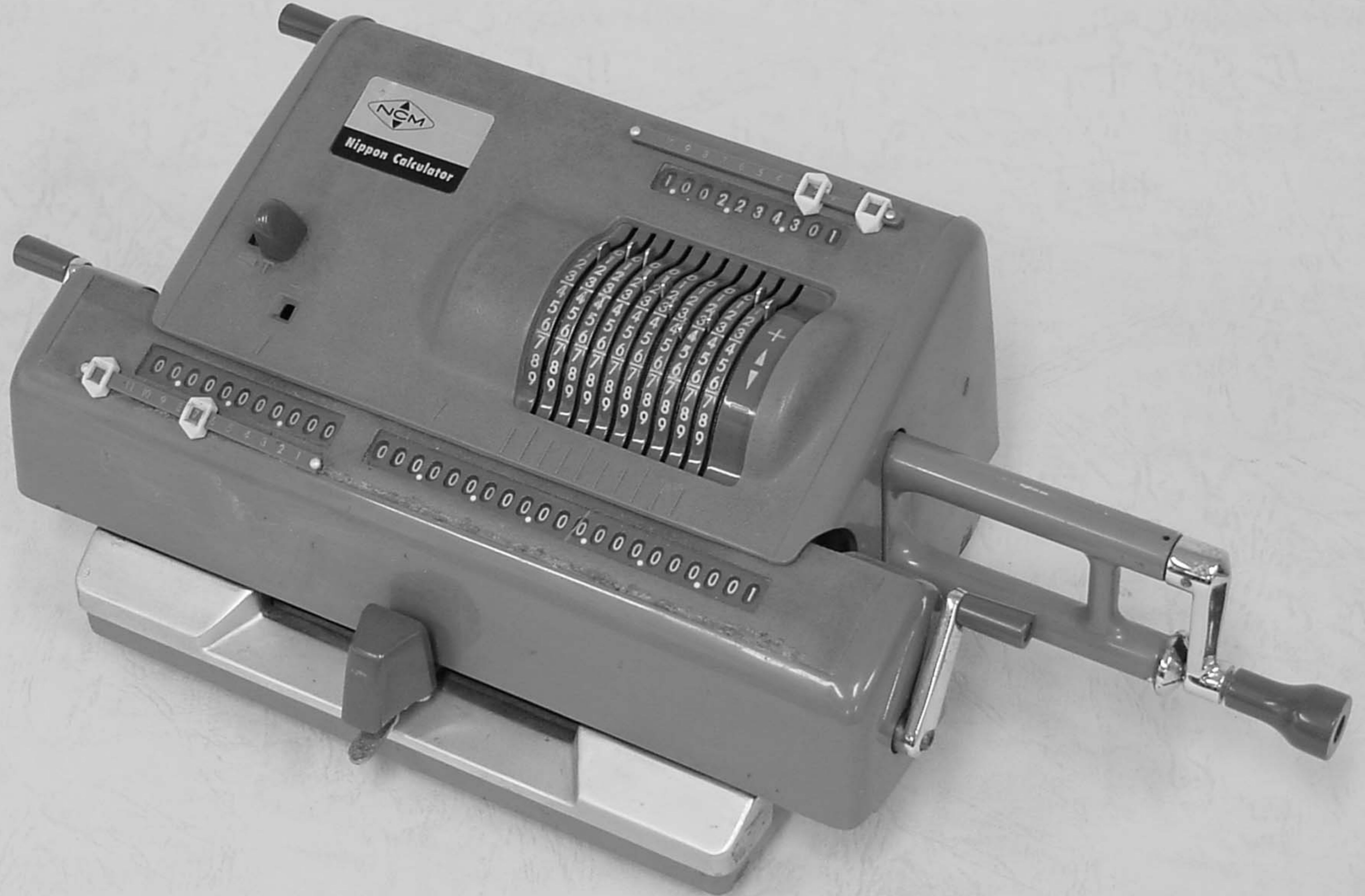












吉水地教授研究指導



田上教授研究指導



南教授研究指導



中野教授研究指導





四ノ谷選手



大正八年壹月

社會政策と國際商業政策

本科第二學年乙組  
大野純一

久々久學派經濟學

古事 三三郎

自給自立的經濟策を論ず

糸魚川祐三郎

小作會議ニ就テ

第三學年  
調査書  
大野純一

三之甲  
藤原三三郎

文化生活論

小作會議  
大野純一

推名教授指導

婦人職業問題ニ関スル考察

第三學年丙組  
内藤万壽夫

小樽高等商業學校論文用紙

小樽高等商業學校論文用紙



軍事訓練







店賣部濟共



オイ マケロ！ 高イヅ!!!



何ワ？ 休講？ イヤ授業料ダー

火鉢デ履談又イハネ



凶作地救援基金風景







法津同好會



東亞事情研究會



北海道經濟事情調査會



高商俱樂部





岩田一男



北田和成



R. ストラー



玉井武



岡本理一



太田朗



太田弘之



石河英夫



W. クロル



M. ダンカン



服部兵吾



佐々木一義



速川浩



馬屋原博



宮沢光一



F. キレボーイ



川村三千雄



川上久寿



武岡良一



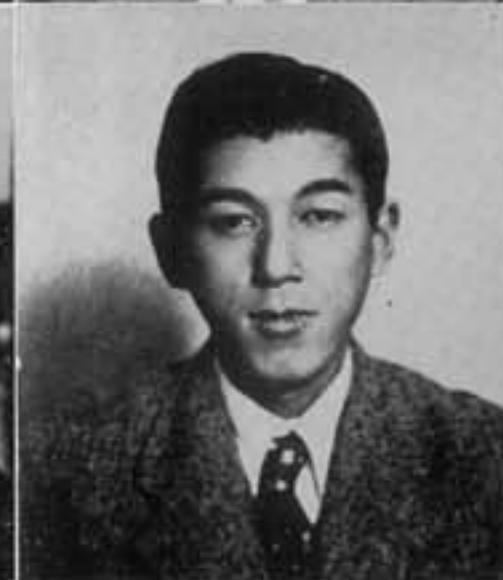
峯村文人



H. メーチン



花村哲夫



林五郎



梶浦彦臣



小樽高等商業學校創立三十周年記念論集  
(商學討究第十六卷特輯)

# 戰爭と經濟



紀元二千六百年記念論集

# 國家と經濟



論自由の先驅

民族闘争と階級意識

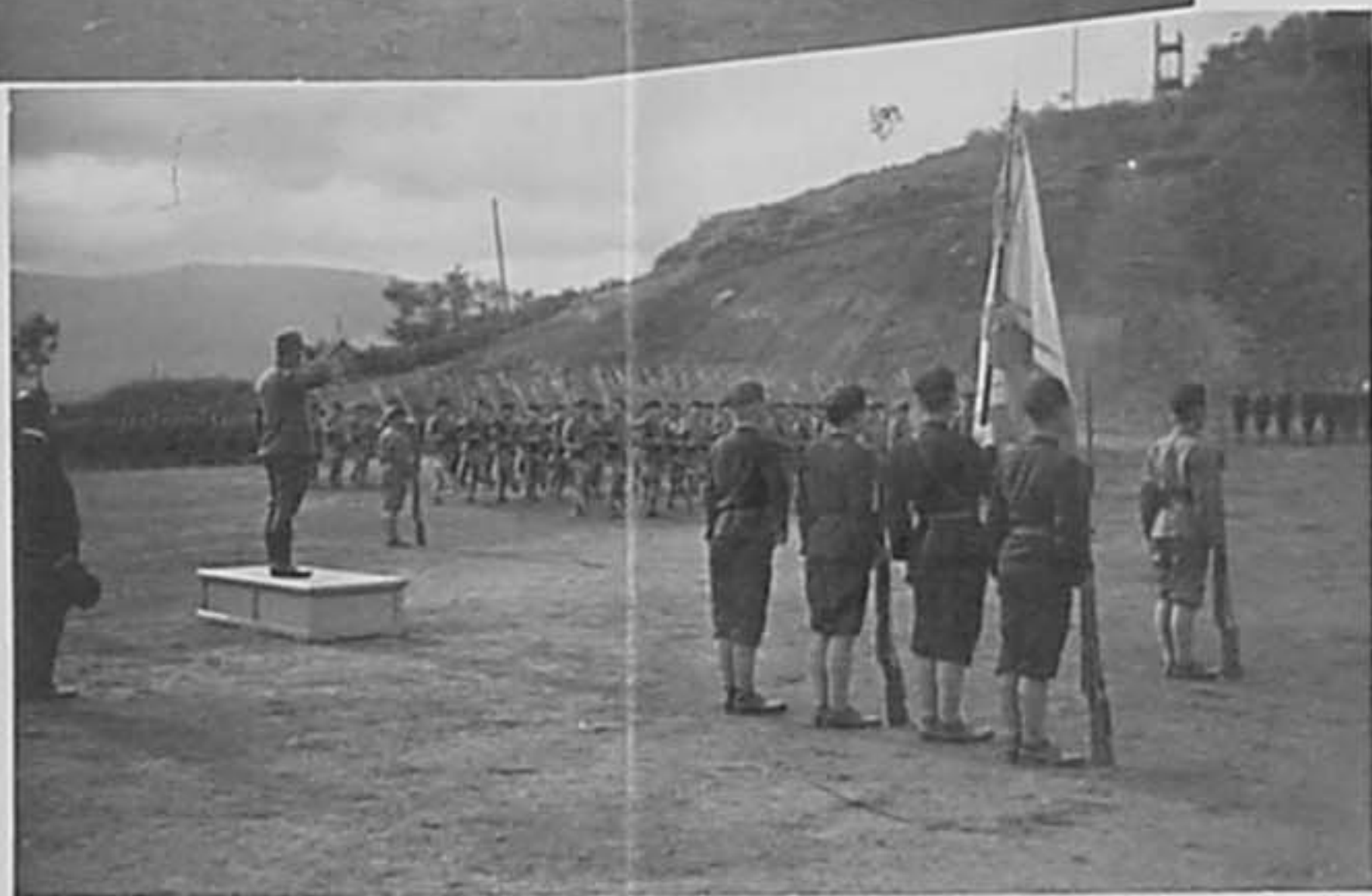
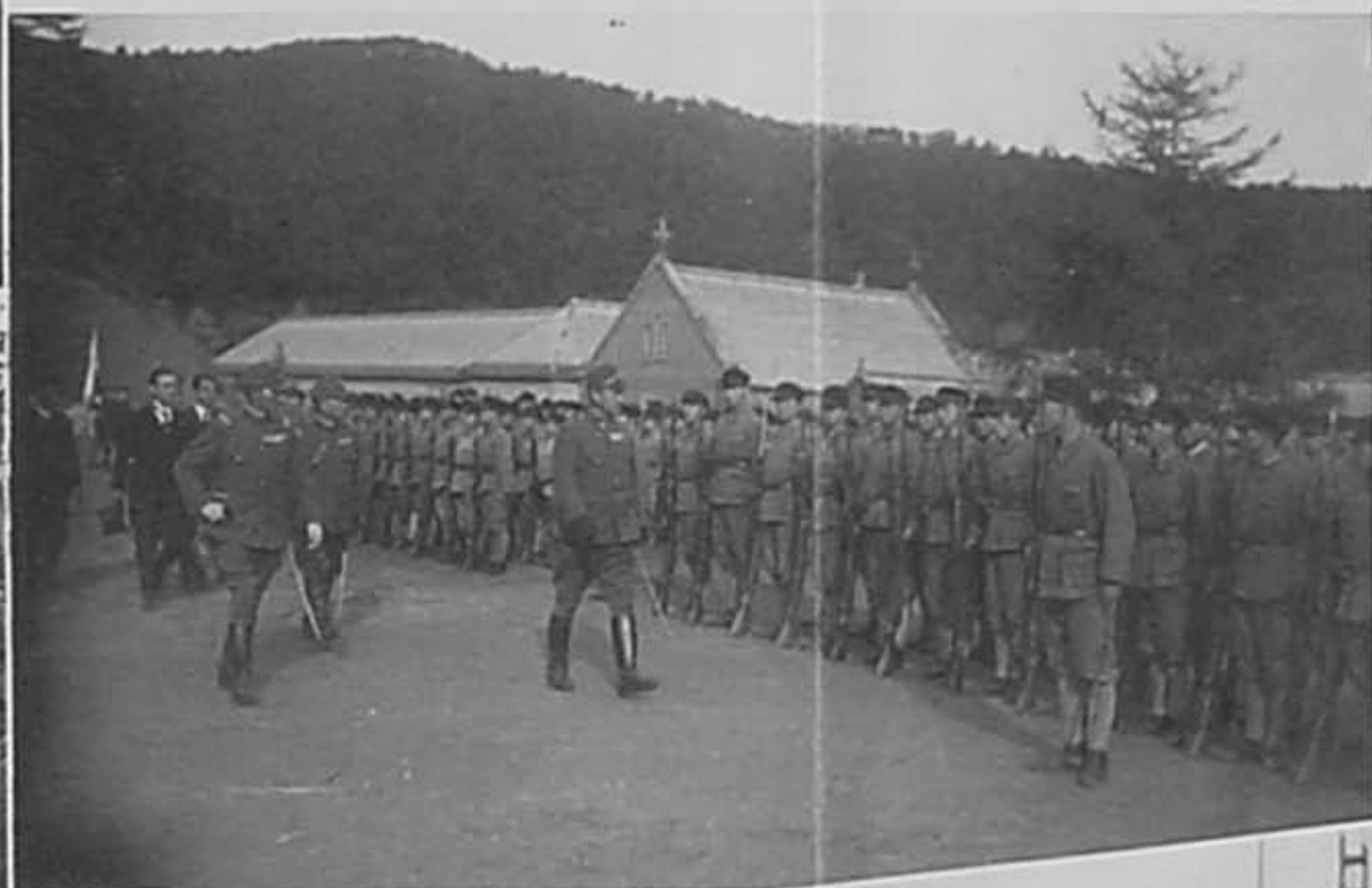
大山 實天

昭和十五年七月十九日教員會局控第百二十五号  
昭和十五年七月十二日小樽警察署小樽支署二二九号  
昭和十五年七月十日附以テ出役法第十九條ニ依リ  
發賣物布ノ控上ニ到取五印本ノ左列ノ處分ニ  
付テシラレタル旨ノ右通テ示ヨリ昭和十五年七月  
間覽禁止處分ニ付ス

小樽高等商業學校			
圖書館			
總			部
一五九七	三一八		門
三號			部
	冊	號	

集  
團  
勤  
勞











山本 経 海 軍 門 下 格

出布(一)三上本師(一)末楊(一)布

鳥谷(一)員、三上(一)楊(一)氏、札幌市へ出張す

(北海)道庁(一)会(一)協(一)会(一)の(一)老(一)調(一)査(一)大(一)日(一)本(一)特(一)務(一)局(一)に(一)出(一)張(一)す

(其地) (一)科(一)長(一)官(一)会(一)議(一)室(一)に(一)在(一)り(一)す(一)外(一)に(一)他(一)の(一)部(一)門(一)に(一)出(一)張(一)す

八月十三日(日) 通知あり

高橋(一)君(一)の(一)出(一)張(一)す

八月十四日(火)

大日本特務局(一)令(一)書(一)の(一)新(一)任(一)令(一)式(一)に(一)あ(一)り(一)て(一)出(一)張(一)す

北海(一)道(一)庁(一)の(一)令(一)書(一)の(一)法(一)定(一)す

本(一)部(一)の(一)員(一)西(一)條(一)氏(一)に(一)あ(一)り(一)て(一)出(一)張(一)す

の(一)件(一)に(一)あ(一)り(一)て(一)出(一)張(一)す

出張(一)日(一)終(一)止(一)完(一)了(一)す

出張(一)日(一)終(一)止(一)完(一)了(一)す

八月十七日(水)

大東亞戦争禁止に関する 詔書と 皇太后陛下

天皇陛下 詔書(一)に(一)あ(一)り(一)て(一)出(一)張(一)す

詔(一)書(一)に(一)あ(一)り(一)て(一)出(一)張(一)す

詔(一)書(一)に(一)あ(一)り(一)て(一)出(一)張(一)す

詔(一)書(一)に(一)あ(一)り(一)て(一)出(一)張(一)す

詔(一)書(一)に(一)あ(一)り(一)て(一)出(一)張(一)す

詔(一)書(一)に(一)あ(一)り(一)て(一)出(一)張(一)す

詔(一)書(一)に(一)あ(一)り(一)て(一)出(一)張(一)す

詔(一)書(一)に(一)あ(一)り(一)て(一)出(一)張(一)す

詔(一)書(一)に(一)あ(一)り(一)て(一)出(一)張(一)す

詔(一)書(一)に(一)あ(一)り(一)て(一)出(一)張(一)す

詔(一)書(一)に(一)あ(一)り(一)て(一)出(一)張(一)す

詔(一)書(一)に(一)あ(一)り(一)て(一)出(一)張(一)す

詔(一)書(一)に(一)あ(一)り(一)て(一)出(一)張(一)す

詔(一)書(一)に(一)あ(一)り(一)て(一)出(一)張(一)す

詔(一)書(一)に(一)あ(一)り(一)て(一)出(一)張(一)す

詔(一)書(一)に(一)あ(一)り(一)て(一)出(一)張(一)す

詔(一)書(一)に(一)あ(一)り(一)て(一)出(一)張(一)す

詔(一)書(一)に(一)あ(一)り(一)て(一)出(一)張(一)す

詔(一)書(一)に(一)あ(一)り(一)て(一)出(一)張(一)す

詔(一)書(一)に(一)あ(一)り(一)て(一)出(一)張(一)す

詔(一)書(一)に(一)あ(一)り(一)て(一)出(一)張(一)す

詔(一)書(一)に(一)あ(一)り(一)て(一)出(一)張(一)す

詔(一)書(一)に(一)あ(一)り(一)て(一)出(一)張(一)す

詔(一)書(一)に(一)あ(一)り(一)て(一)出(一)張(一)す

詔(一)書(一)に(一)あ(一)り(一)て(一)出(一)張(一)す

詔(一)書(一)に(一)あ(一)り(一)て(一)出(一)張(一)す

詔(一)書(一)に(一)あ(一)り(一)て(一)出(一)張(一)す

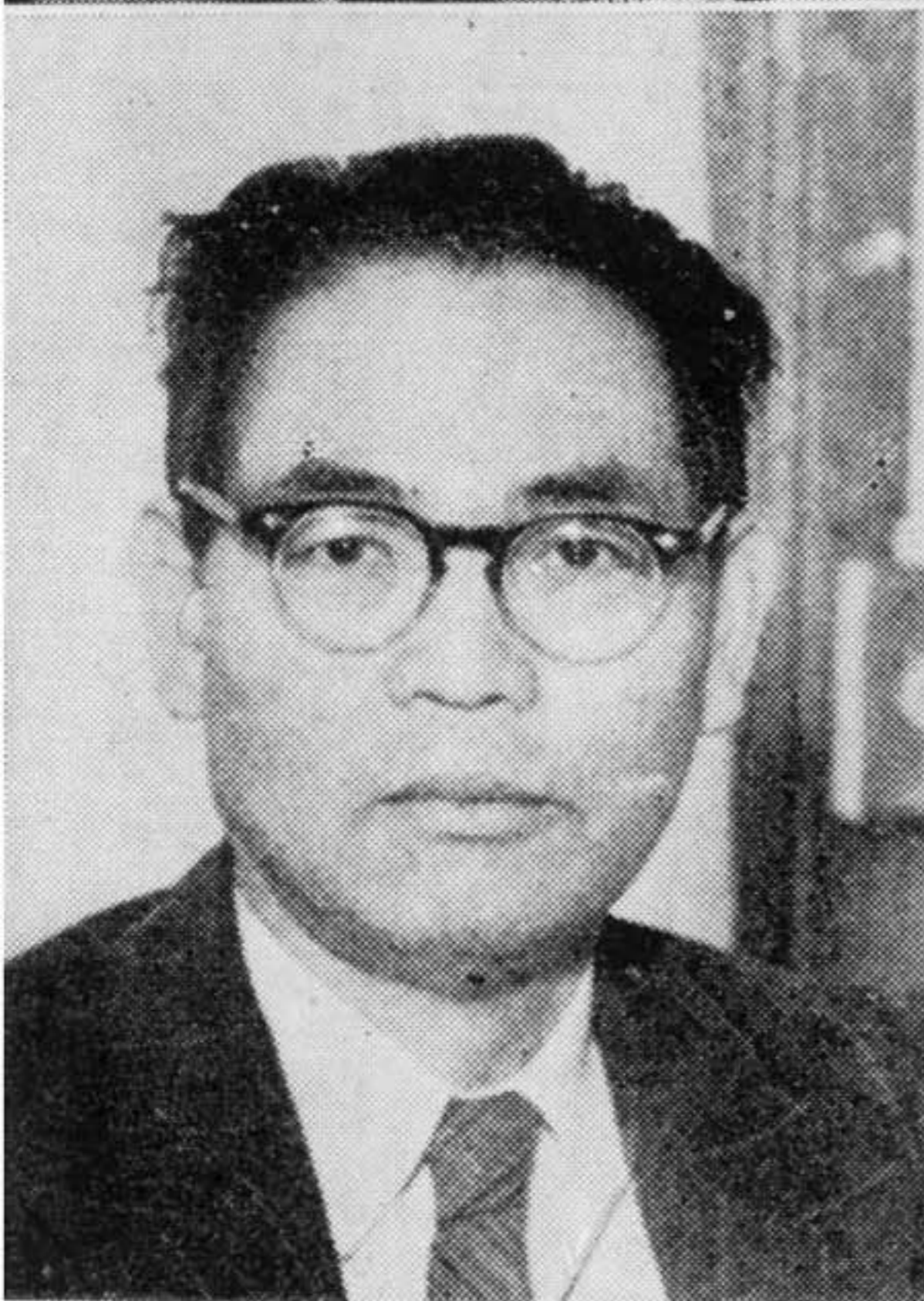
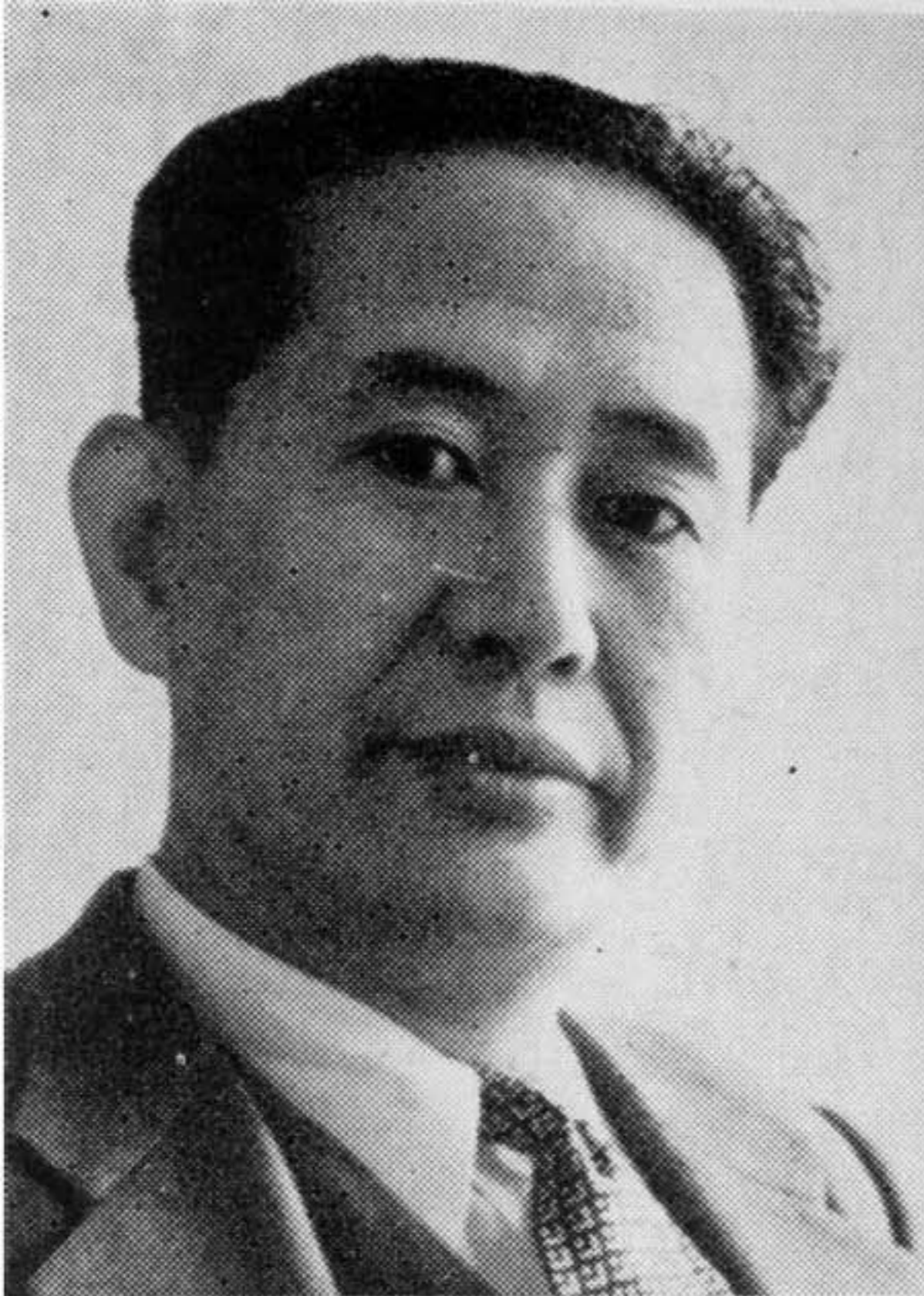
詔(一)書(一)に(一)あ(一)り(一)て(一)出(一)張(一)す

詔(一)書(一)に(一)あ(一)り(一)て(一)出(一)張(一)す

# 研究所日誌

昭和拾九年拾月起

北方經濟研究所



三策 長鳳 利原 天川



一 亮部 谷長



夫 正 林 浜



祐 了 多 喜



治 代 三 川 早



郎 四 田 麻



前田加奈



前田利道



飯井一郎



飯口伸六郎



白川芳郎



吉瀬大六



鈴木秀一



新谷敬三郎



津久井佐喜男



藤沢正也



竹内清



桑原輝路



広田二郎



地主重美



I. G. マックラウド



野沢 辰



早見 弘



吉武清彦



L. ソルブロッド



G. フーベル



久野光朗



松本忠司

八月二十八日 火曜日 曇後雨

週番班長 小森昭

午後五時半頃突如として四発の敵機山陰より現れ、小樽市上空を小樽より小程の低空で監視飛行を行ひ、戦敗國のみどもが緊緊と身に感ずると覚悟中。差当り久期に於ける食糧問題の対策練るも、名案浮出ず。

明日より一年生試験より、モリ〜複製する。

週番の隊長 佐藤幸一 雄

組員 三四名 事故 七名 現在員 三七名  
事故者 東山 岩城 白崎 小川 若井 佐々木 餅

寮部屋とやり、念今平格の寮を注に出来た人々、この時一年生は九月一日より午二時迄の汽車で帯広方面に後戻りに去り、る事と合つた去留者人数は十三名の残存者三名

その為、了定<sup>手回</sup>り、研究発表会 明日より一年生試験の為取止む、辯論大会も中止に申上り

今年秋の行事、一年生は身四半隊は惣及ぶ名に、残存者を二名とて八名、何れか遊、いたる事

一年生は昨日三時、試験の為、深更迄覚悟中、さあ、

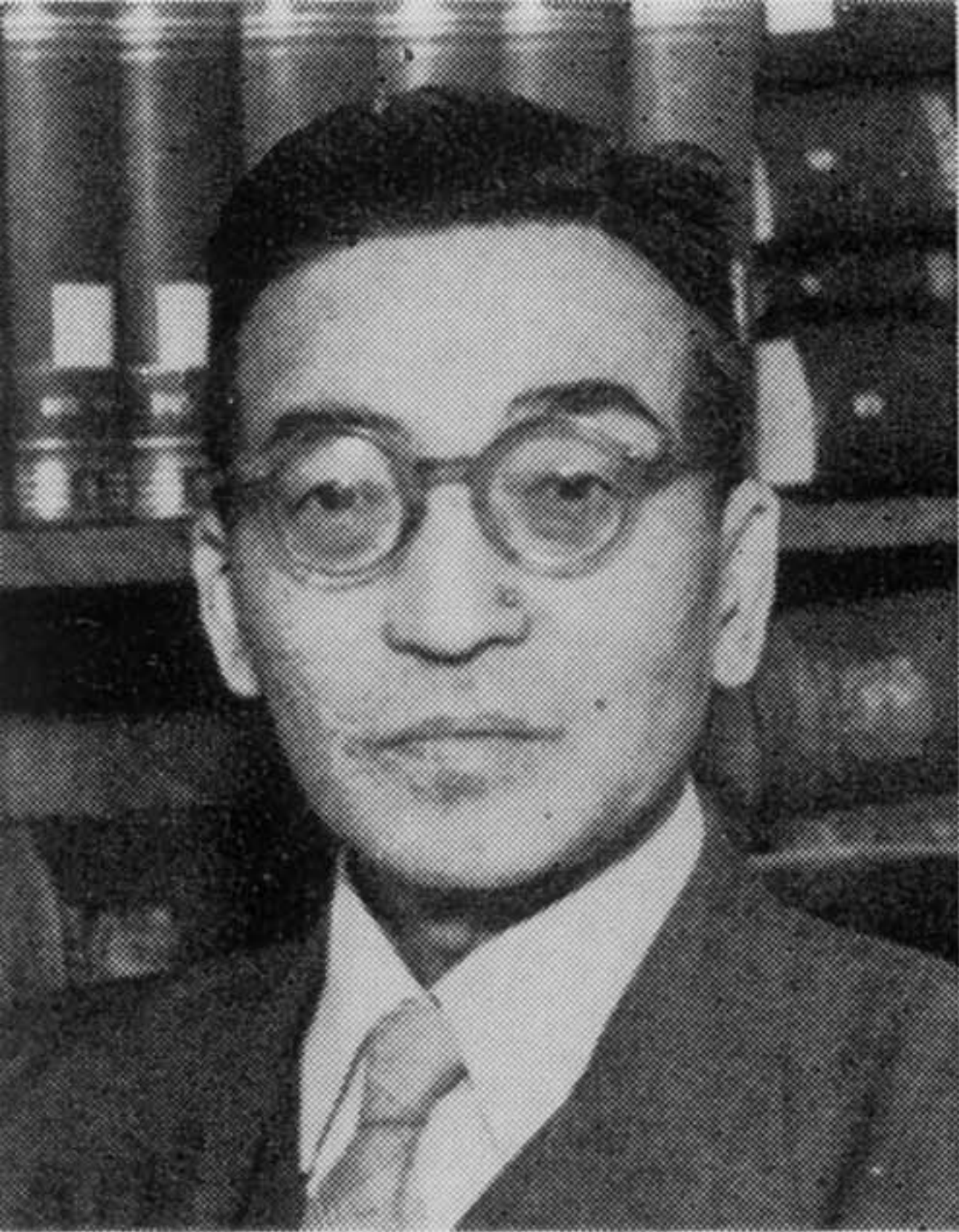






知題木耶可

二卷瓶木耶可



金 卷 賢 字



木 村 増 三



相 沢 正 美



北 市 陽 一



北 村 正 司



清 水 春 雄



中山伊知郎講師



西野嘉一郎講師



大塚金之助講師



大平善梧講師



山根銀二講師

夏期講習の開催  
 一昨會より引継ぎ行われ、校舎公則有志の有志者諸君  
 本會の開催に、進んでのりまされ、和則諸君の熱意と充分理解され  
 多数の学生諸君の出席を希望する事  
 一進修講座(七月四日より十一月まで)  
 社会科学院(二単位) 一橋大学教授 板垣子一氏  
 一田野講座(七月十一日より十六日まで)  
 政 治 学(二単位) 一橋大学教授 大平善梧氏  
 一田上講座(七月十一日より十五日)  
 経済学(三) (二単位) 一橋大学教授 山田雄三氏  
 一松本講座(七月十一日より十五日)  
 一 史 学(二単位) 東京大学教授 大塚久雄氏  
 備考  
 田上東稿氏(大正三十二年) 同 東京大学教授 山田雄三氏  
 松本茂一氏(大正三十二年) 東京大学教授 山田雄三氏  
 松本茂一氏(大正三十二年) 東京大学教授 山田雄三氏  
 進修考三氏(大正三十二年) 一橋大学教授 山田雄三氏  
 天野雅司氏(大正三十二年) 日本電氣株式会社  
 尚學生諸君は、この講習会を、大いに活用し、  
 探求の精神を、この講習会に、加地せよ(大正三  
 十二年) 東京大学教授 山田雄三氏  
 七月二日  
 学生課長  
 進修 夏期講習の開催に、山根銀二氏の音楽  
 論は、秋の開催に、早急にあいさす、申す、山田雄三氏



大塚久雄講師



山田雄三講師



伊藤整講師



実方正雄講師



高島善哉講師



環光野球部



軟式野球部



ヨツト部



ボート部





護身部



竹友会



音楽部



絵画部

戰北大SS大商樽小



前越三



挑戦状

千載秋

乃清く

大気

涼み

渡り

了定はめ

ぐりて再

ひが力

を奏すべ

き時は

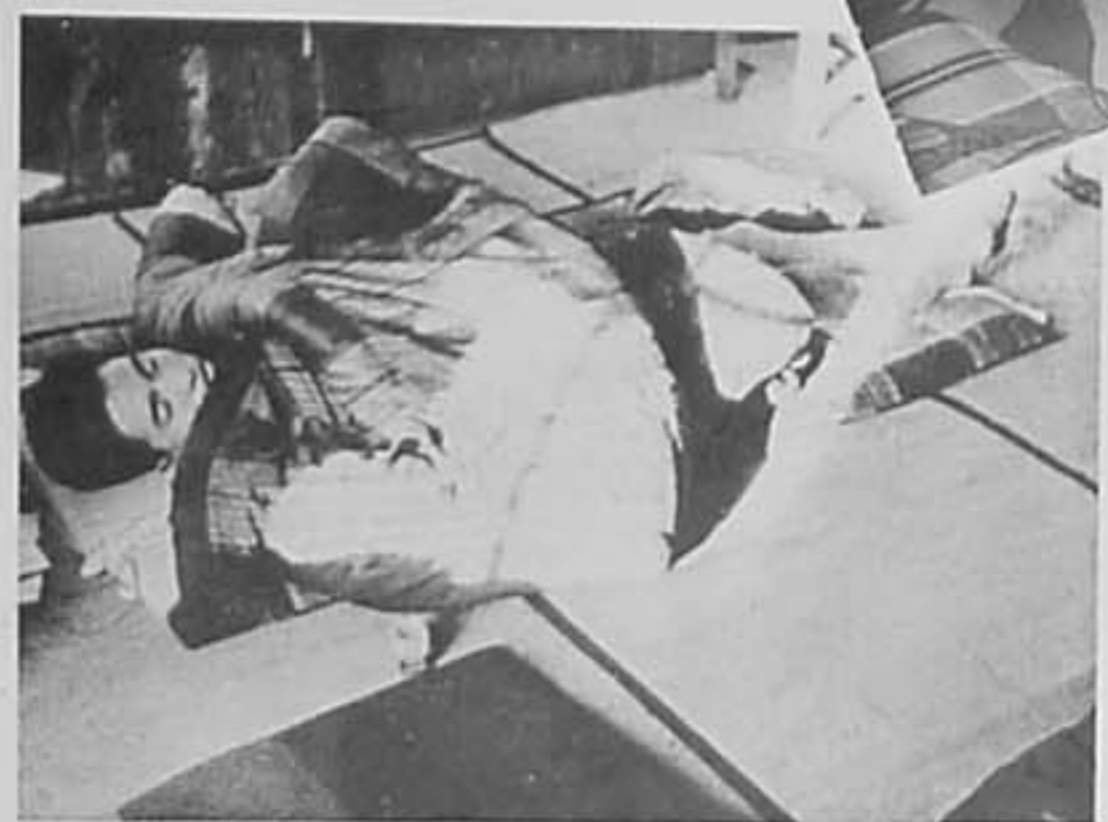
熟せり

かねてあり

しんかー



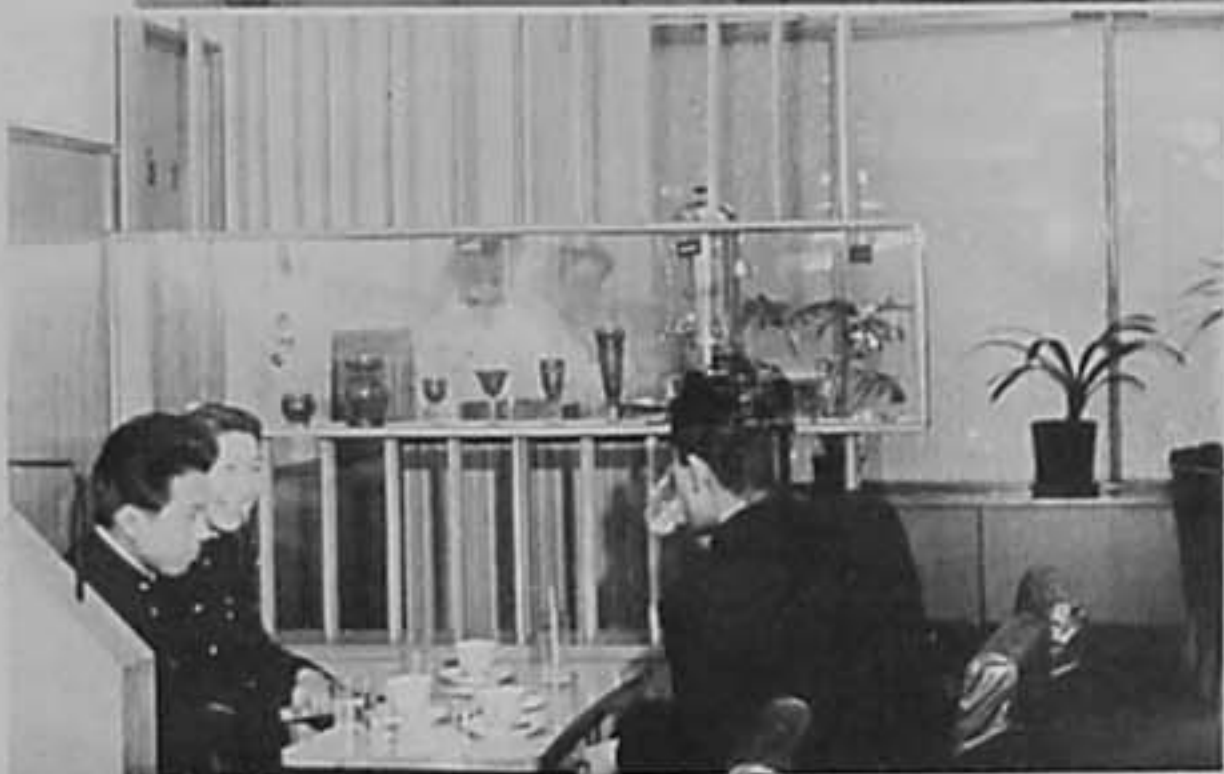
寮生活







☆ ☆ ☆ ☆ ☆ ☆ ☆ ☆ ☆ ☆  
提灯を下げば



智  
日

日  
月

察

# 大学祭

1953年

## 大学祭

平和な生活のために



10月16日(金)17日(土)18日(日)

小樽商科大学

1  
4  
500



英語劇



中国語劇



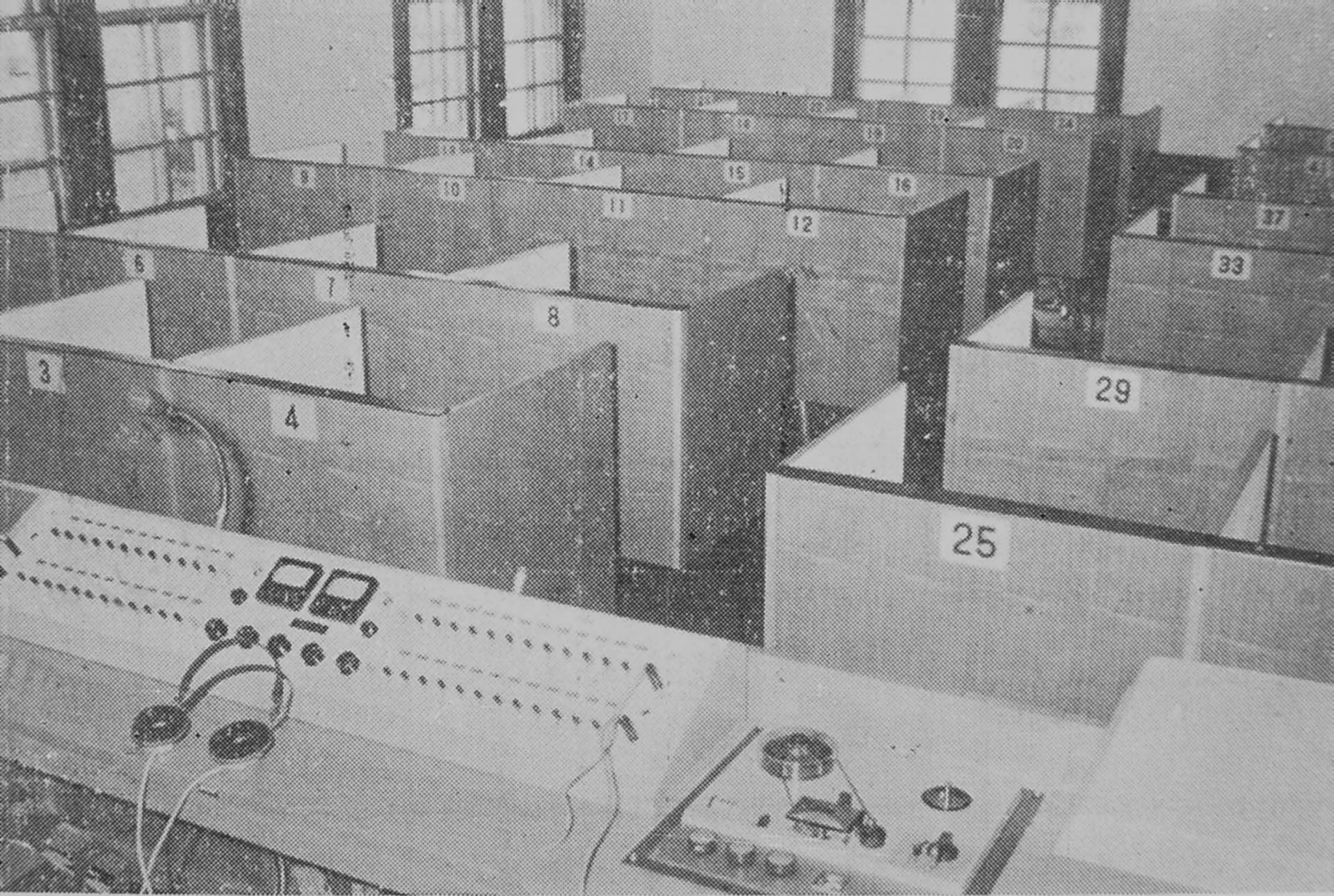
ドイツ語劇



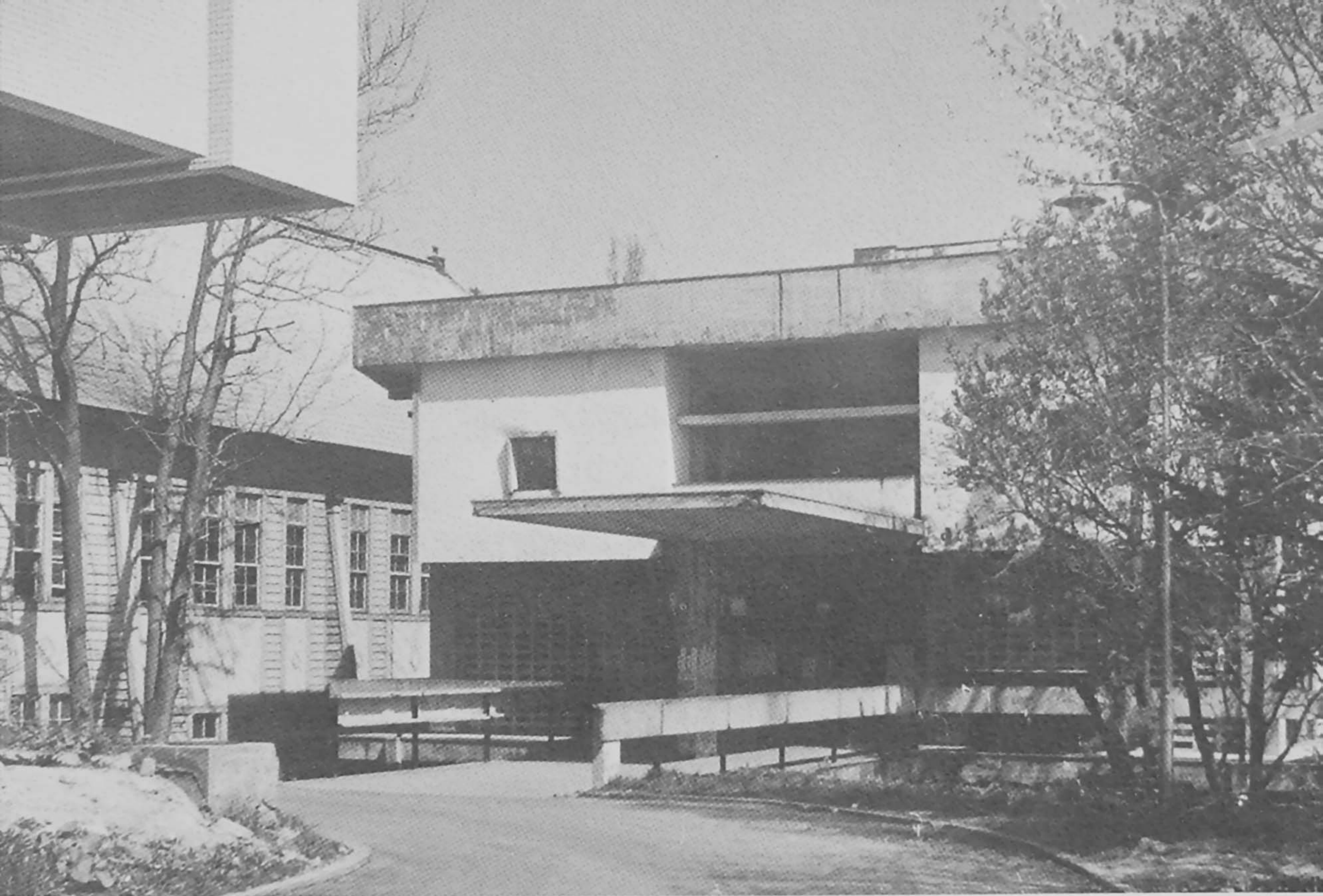
フランス語劇



スペイン語劇



ランゲージ・ラボラトリー



学生会館

# 寮生活



# 対面式

挑  
戦  
状



北大応援団長



エール

残念か  
いまははやい  
こつぱみじんに打破り  
勝利の栄冠我にあり  
残念か残念か  
残念なら又來んせ



「残念か」



小樽商大グリークラブ  
函館演奏会プログラム



会場 HBC劇場  
1959.7.28日 午後6時30分

67  
28  
1959

CONCERT

OTARU SHODAI GLEE CLUB

小樽商大グリークラブ  
CONCERT

67  
28  
1959


1960.7.30(土) 午後6.30  
会場 函館市中央公民館  
主催 函館市教育委員会

小樽商大グリークラブ  
函館演奏会プログラム



日時 1960.7.20 午後6.30  
会場 HBC劇場  
主催 函館市教育委員会  
後援 函館市教育委員会

Otaru University  
Of Commerce  
Glee Club  
'68 Summer  
CONCERT



OTARU SHODAI GLEE CLUB

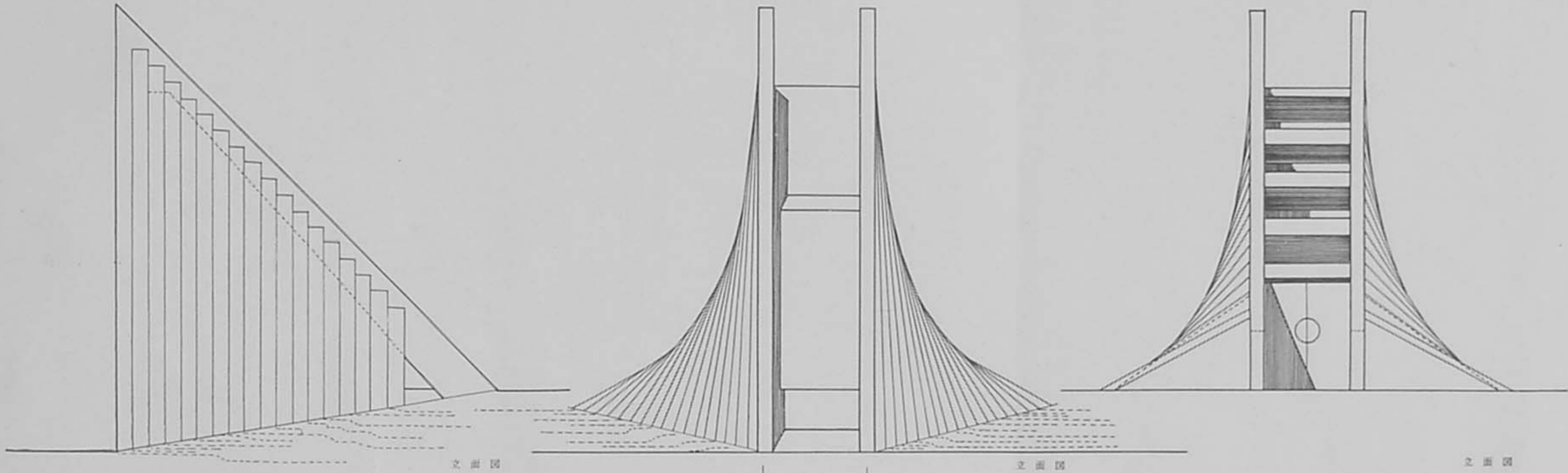
'66 summer  
Concert

Donna Anna





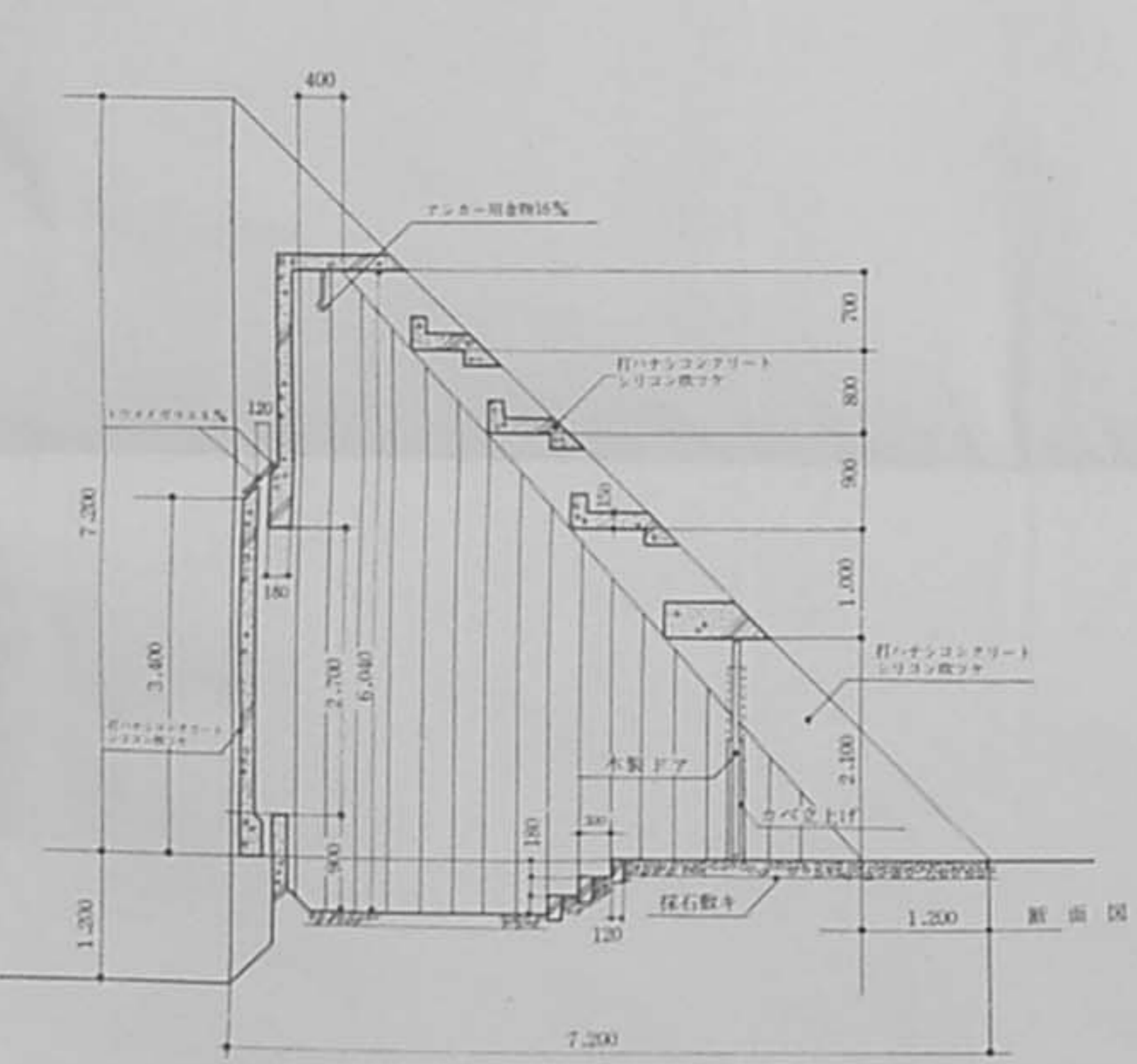
緑丘戦没者記念塔  
詳細図



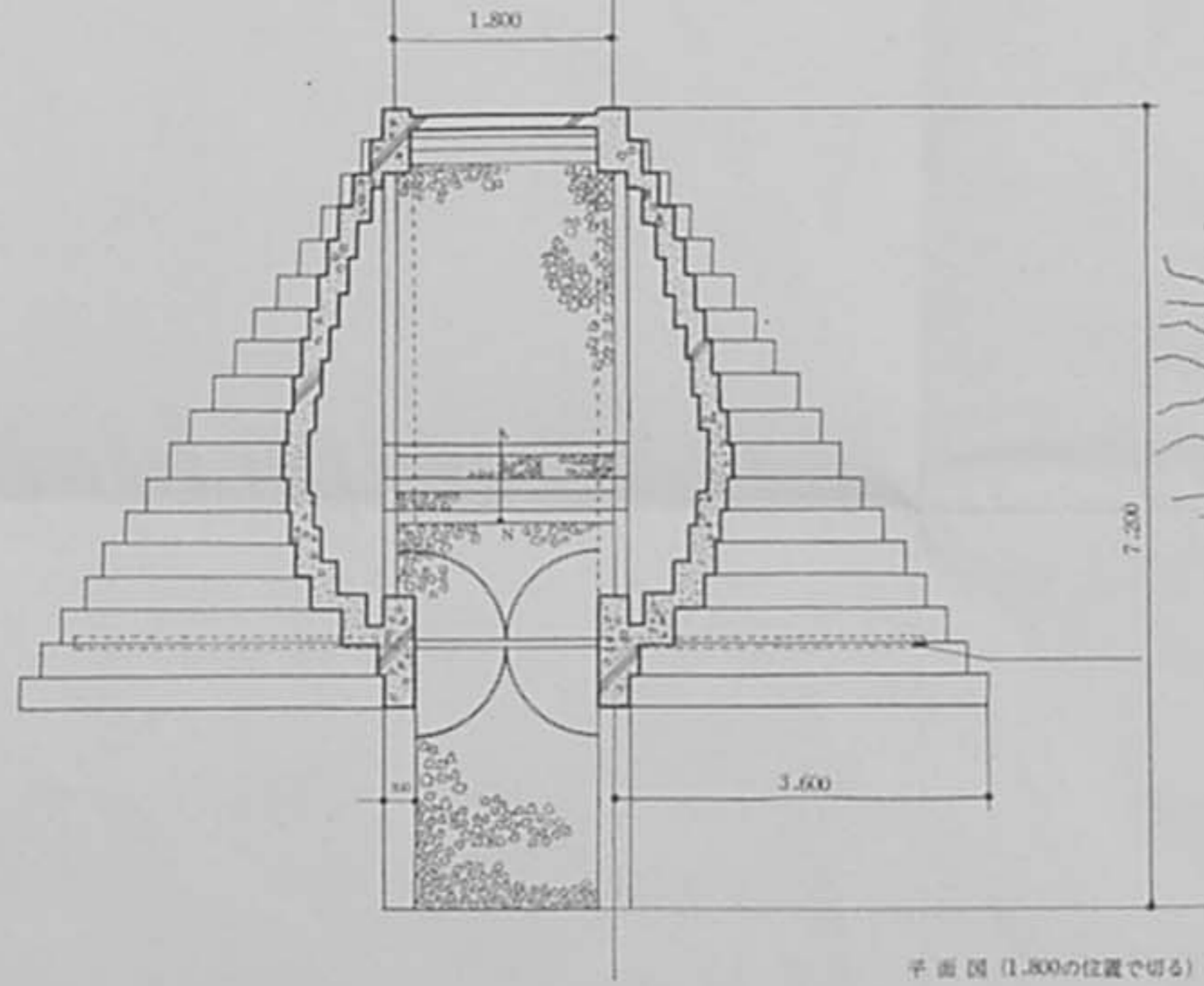
左面図

正面図

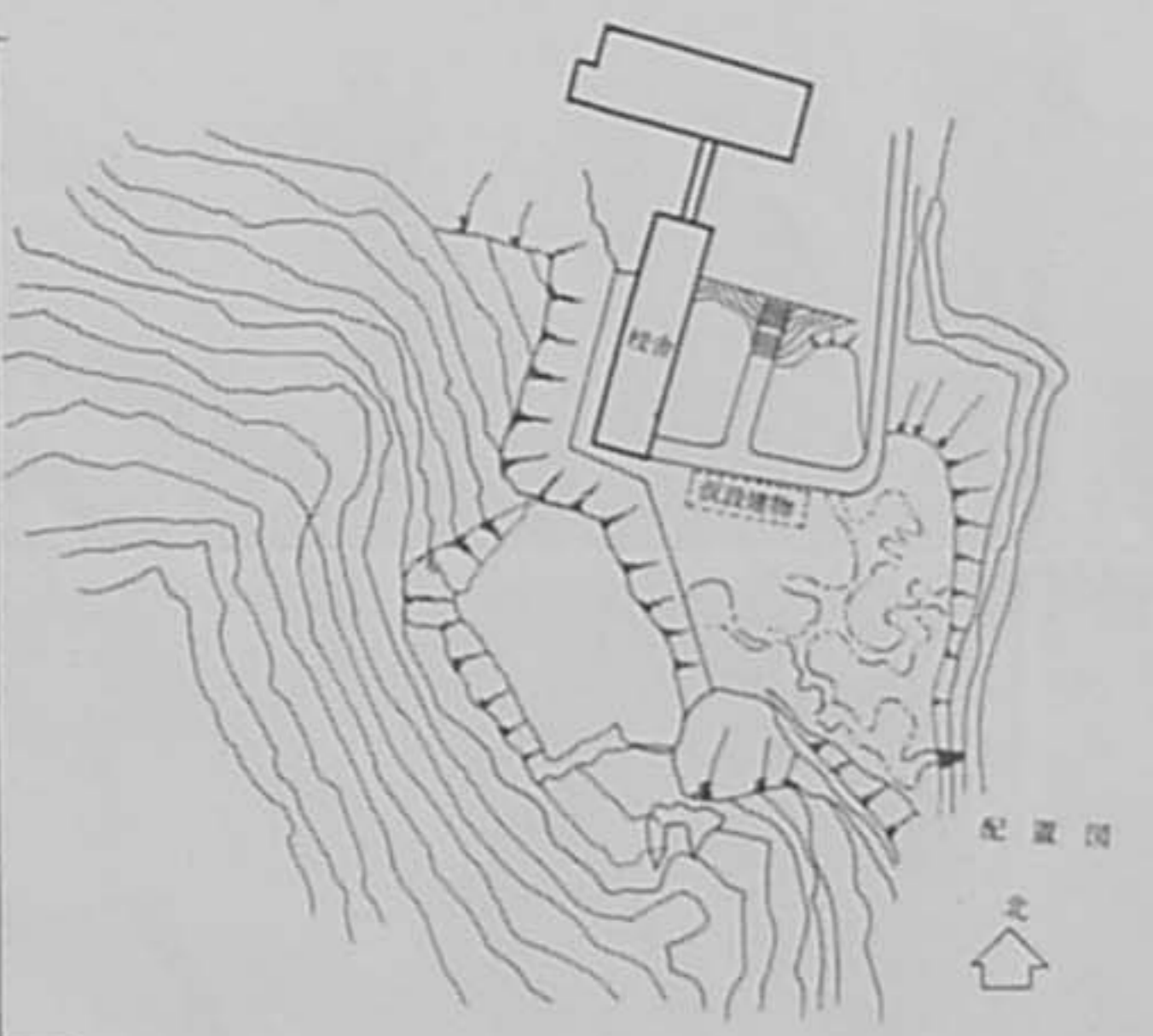
右面図



断面図



平面図 (1,800の位置で切る)



配置図

# 修業證書

高知縣平民

岡林昂男

明治廿二年五月廿八日生



右ハ本校所定ノ學科  
課程ヲ修業セリ仍テ之ヲ  
證ス

大正三年四月十三日

小樽高等商業學校長正五位勳四等渡邊龍聖



第一號